

大田原市議会議長

新年あけまして



議長 藤田 紀夫 副議長 鈴木 徳雄

新年あけましておめでとうございませす。市民の皆様には輝かしい新年を迎えられたこと心からお喜び申し上げますとともに、日頃より市政発展のため多大なご支援とご協力をいただき心から厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、ソチ冬季五輪において日本人選手の活躍が連日放映され、男子フィギュアで日本男子初の金メダルを獲得した羽生選手や、スキージャンプの葛西選手をはじめとした日本人選手の目覚ましい活躍は記憶に新しいところでありませす。他方、世界に目を向けてみますと、地域紛争やエネルギー資源の獲得、領土争いの問題が存在し、諸国に緊張感と危機感を生じさせています。これらの国の行動が日本に多大な影響を及ぼすことが懸念され、注目していかなければならないうと考えております。国内においても安倍首相の経済政策の効果は、まだまだ地方には感じられませせん。国においては地方の活性化や人口減少に歯止めをかける政策を期待するところでありませす。

さて、大田原市は昨年市制施行60周年、市町村合併10周年の大きな節目を迎え、12月1日に本市に係のある自

治体首長や市内各界の代表者など多くの方々をお招きし、記念式典及び祝賀会が開催されました。改めて60年の歩みと、先人の弛まざるご努力に敬意を表すとともに、市の将来像である「住む人が輝き 来る人がやすらぐ 幸せ度の高いまち」づくりに向けて努力してまいる所存であります。

また、本年は高齢者の見守りや買い物支援等を行う安心生活創造事業の見守り組織が市内全地区において結成されますが、この「地域の助け合い」は、近年多発する自然災害時にも重要な役割を果たすものと考えております。地域が助けあうことがいかに大切か、昨年11月に発生した長野県北部地震の際の白馬村に学び、人を支えるのは人の心だと思ひました。

最後に議会は市民にわかりやすい開かれた議会を目指して議会基本条例を年内に制定するために現在協議中でありませす。市民の皆様には、なお一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げますとともに、今年1年間のご健康とご多幸をお祈りいたしまして年頭のご挨拶といたします。

大田原市議会議長 藤田 紀夫